

レオパレス21、第一工業大学、サンゲツの3者コラボレーション  
ついに完成！鹿児島が舞台の産学連携企画  
上位入賞2チームがデザインしたモデルルームを公開！

[http://www.leopalace21.com/private/mode/oheya\\_daiti.html](http://www.leopalace21.com/private/mode/oheya_daiti.html)

株式会社レオパレス21(東京都中野区、代表取締役社長:深山英世、以下レオパレス21)と学校法人・都築教育学園 第一工業大学(鹿児島県霧島市、学長:吉武 毅人、以下第一工業大学)、株式会社サンゲツ(愛知県名古屋市西区、代表取締役社長:安田正介、以下サンゲツ)が共同で実施しているコラボレーション企画の最優秀賞と、優秀賞に選ばれたデザインのモデルルームが完成いたしました。



最優秀賞:「いっぺ、のもや」 東山崎 直人さん



優秀賞:「篤姫の間」 西田 莉乃さん

本企画は、鹿児島を舞台に、東京や大阪にはない様々な独自の文化を全国に発信するべく、レオパレス21のお部屋と、サンゲツの素材を使い、個性豊かな第一工業大学の学生様の自由な発想によって「鹿児島らしいお部屋」の制作を競うものです。

今回、最優秀賞に選ばれた「いっぺ、のもや」は、鹿児島の先人達がことあるごとに仲間たちと自宅で呑ん方(飲み会)を行っていたという風習を背景に、「いっぺ、のもや(一緒に飲みましょう)」と仲間を誘い、楽しいひと時を自宅で過ごせるような空間をイメージして生まれたアイデアです。また、鹿児島の特産物である薩摩黒切子のイメージをデザインし、落ち着き・美しさ・雰囲気のある空間を作り出しています。

優秀賞の「篤姫の間」は、大河ドラマにもなった鹿児島を代表するお姫様である「天璋院篤姫」をモチーフに制作されたデザインです。大政奉還後に篤姫の生活が「素朴で落ち着いた雰囲気のある武家屋敷暮らし」になった時代背景のもと、慌ただしい日々から少し離れた、温かく、ホッと心休まる篤姫の隠れ家をイメージしています。

レオパレス21では、これまで様々な土地で実施してきた産学連携企画を通じ、学生ならではの新鮮なアイデアによって、今後も日本各地の魅力を全国に伝えてまいります。

結果発表 URL: [http://www.leopalace21.com/private/mode/oheya\\_daiti.html](http://www.leopalace21.com/private/mode/oheya_daiti.html)

## 最優秀賞:『いっぺ、のもや』

レオパレスアルビレオ 104 号室(鹿児島県霧島市国分中央 1-7-4)



**感想** 【東山崎さん】 今回自分のデザインした部屋が実際に完成して、とても嬉しかったです。鹿児島らしい焼酎が呑みたくなるような、満足のいく制作ができたと思います。制作は、思っていたよりも大変でしたが、友人の手伝いもあり試行錯誤しながら完成することができました。素晴らしい経験ができました。

## 優秀賞:『篤姫の間』

レオパレスアルビレオ 106 号室(鹿児島県霧島市国分中央 1-7-4)



**感想** 【西田さん】 初めてコンペに参加させて頂き、とても良い経験になりました。最初は進め方に戸惑うこともありましたが、先生や友人達にアドバイスを頂き、この作品を作ることが出来ました。

<本件に関する報道関係者のお問い合わせ先>

株式会社レオパレス 21 PR事務局

担当 堀江・船越 TEL: 03-5572-6071 FAX:03-5572-6075

e-mail : m-horie@vectorinc.co.jp (堀江)